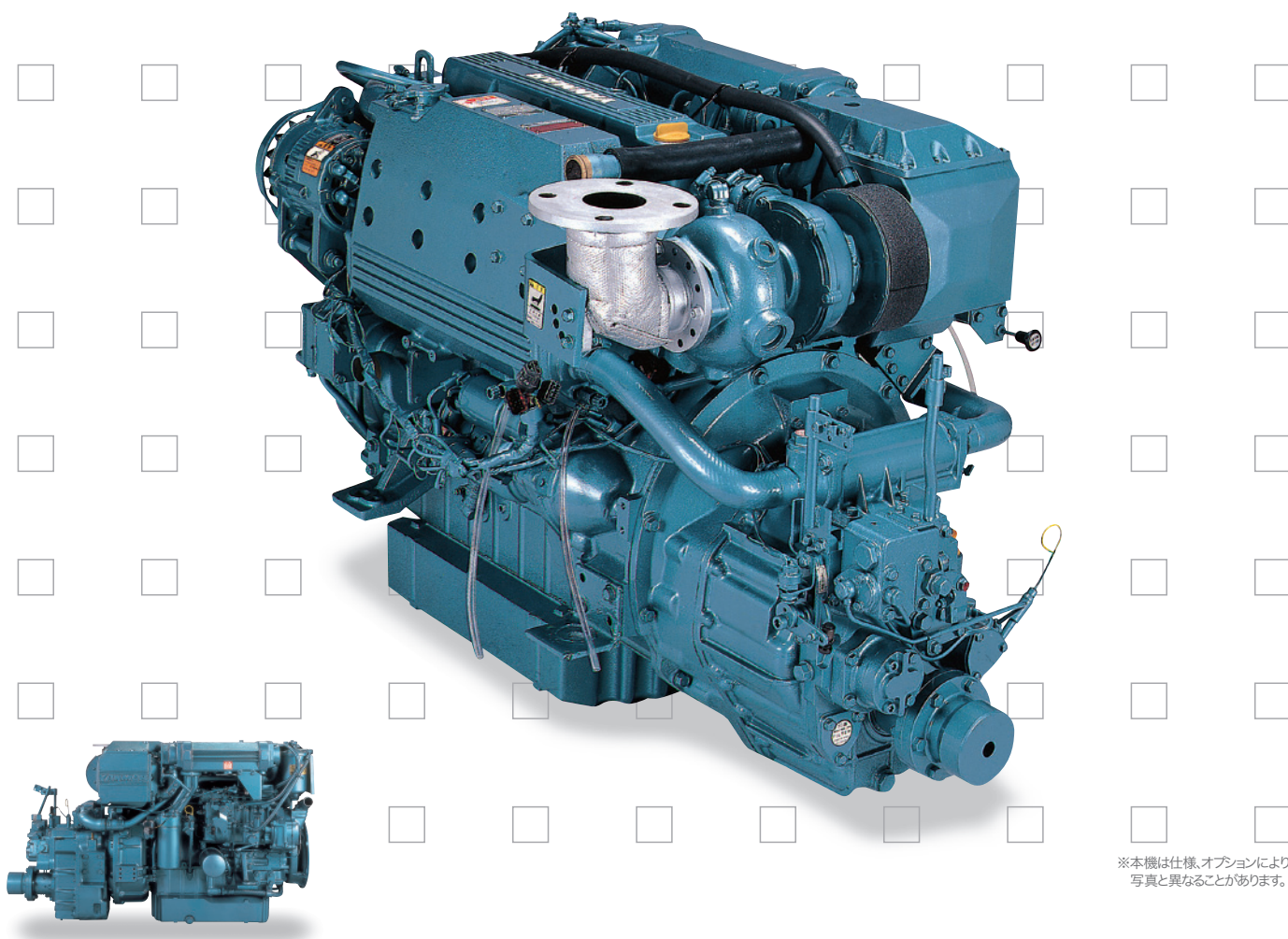


**YANMAR**

船用主機

# 4LH-UT

132kW(180PS)



※本機は仕様、オプションにより  
写真と異なることがあります。

## ハイパワーと低燃費を両立する、高圧直噴システム

高圧インラインポンプにより、燃料が噴射ノズルからシリンダ内へと直接高圧噴射され、さらにヤンマー独自のトロイダル燃焼室とのマッチングによって、ハイパワーと低燃費を同時に達成しました。また、ブーストコンペンセータを標準装備。急加速時における黒煙発生等の少ない良好な排気を実現しました。

## スペース効率を高める軽量・小型・ローライン設計

全高を抑え、重心を低く設定した安定性の良いローライン・軽量・コンパクト設計。機関室が低く設計でき、ブリッジの居住スペースやデッキの作業用スペースを有効に活用することができます。

## 高過給ターボチャージャー採用 余裕のハイスピードエンジン

高過給・高圧力比ターボチャージャー、コルゲートフィン大容量インタークーラーの採用により、ハイパワーを達成。軽量・コンパクト設計により、馬力当り重量2.7kgを実現したハイスピードエンジンです。

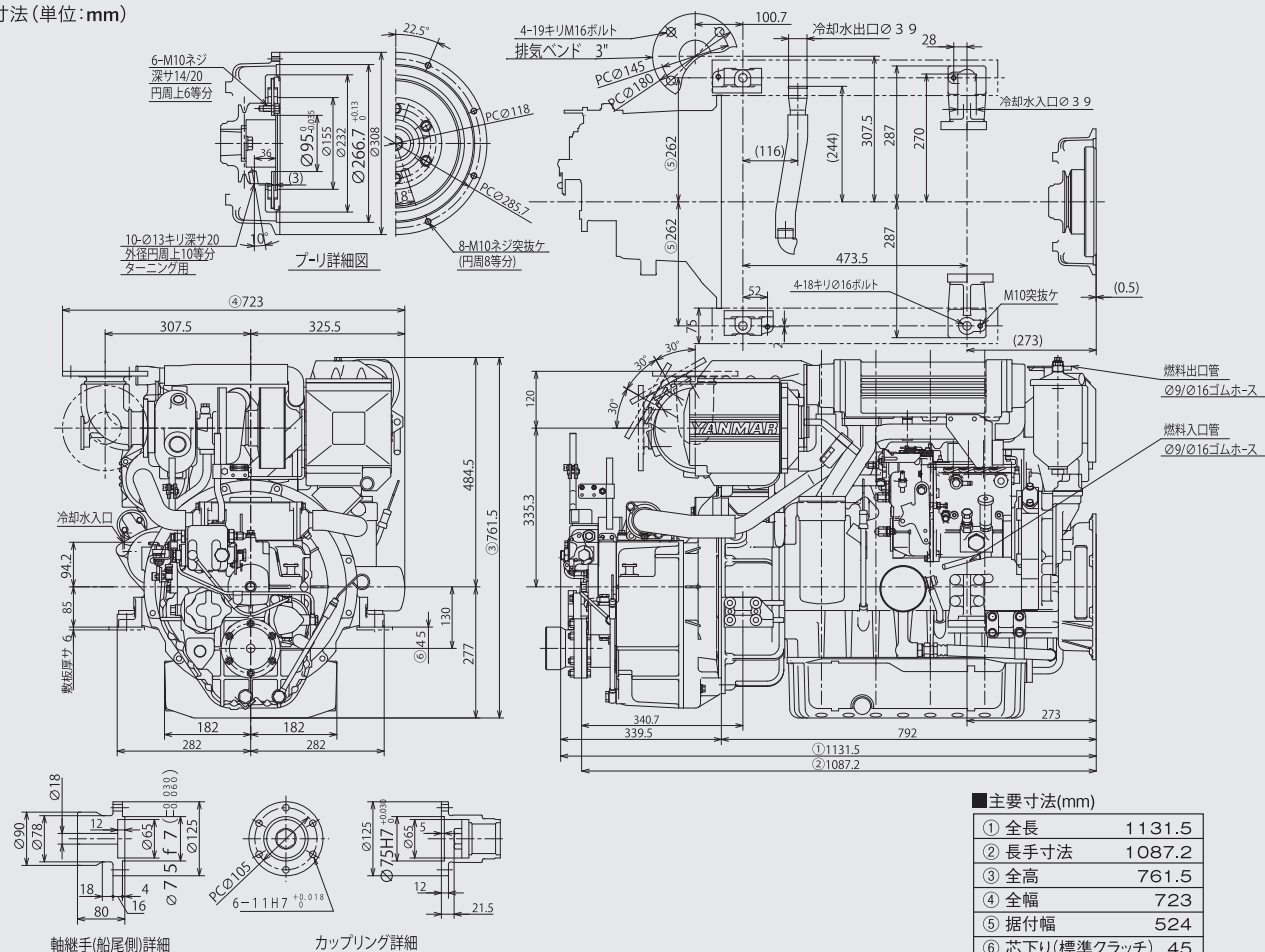
## 快適な乗り心地を追求した低振動・低騒音設計

シリンダブロックやオイルパンの剛性をアップ。二次バランサーを装備するとともに、解析技術を駆使して異音・不快音の原因となる振動源を排除。低振動・低騒音設計のエンジンです。また、オプションで防振ゴムも用意しました。

## エンジン性能を効率よく引き出す、マリンギアを装備

様々な運動条件にマッチするYXシリーズクラッチを装備。クラッチと機関との結合はラバーブロックを採用、安定した動力の伝達を行います。

## 外形寸法(単位:mm)



※据付に際しては別途機関外形図を取寄せご使用ください。

## ■主要諸元

機関名称(登録・申請形式)		機関名称(登録・申請形式)	
機関形式	4LH-UT	機関形式	4LH-UT
気筒数	立形水冷4サイクルディーゼル	オルタネータ容量	24V-45A
シリンダ内径×行程 (mm)	4	使用バッテリー容量	24V-120AH
総行程容積 (ℓ)	100×110	冷却方式	清水(海水間接)冷却
連続出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	3.45	潤滑方式	トロコイドポンプによる強制潤滑
実用最大出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	120[163]/3101	使用燃料油	A重油 または 軽油
漁船法馬力数 (kW)	132[180]/3200	使用潤滑油	機関:CD級 (15W-40)
燃焼方式	120	減速逆転機形式	減速逆転機:CD級以上(SAE#30)
過給方式	直接噴射式		YX-30-4
クラック軸回転方向	排気ガスタービン過給(空気冷却器付)	減速比(前進)	(S)1.51 (G)2.03(GG)2.55(G3)2.96
プロペラ軸回転方向	船尾側より見て左	機関乾燥質量(重量)	490kg
始動方式	船尾側より見て右	制限装置生産庁番号	3-2527
	電気始動(24V-4.0kW)	環境高度二次対応機関番号	23-7085

※機関乾燥質量(重量)は仕様、付属品等により異なります。※このカタログに記載している内容の使用条件、使用目的、性能や用語等については当社規格に基づいて記載しています。

## 標準付属品

機関据付用敷板	標準工具
機関据付用調整板仕組	油水分離器
機関据付用ボルト仕組	燃料油管
プレザイブ	ブリッジ用計器盤一式
サブタンクおよび付属品	EBトロローリング装置
冷却水管	出力軸継手及び付属
リキコンハンドル台 (2ハンドル)	

特別注文品

キングストンコック仕組	トローリングハンドル台
ロータリー式手動排油ポンプ	リモコンハンドル台 (1ハンドル)
バッテリースイッチ	海水コシ器
排気消音器	前部駆動装置
排気伸縮継手・排気管	ミキシングエルボ
防振ゴム	機関予備品
電動ビルジポンプ	

製造元

ヤンマーパワーテクノロジー株式会社

〒530-0013 大阪市北区茶屋町1番32号

YANMAR FLYING-Y BUILDING

yanmar.com

元売販

ヤンマー船用システム株式会社

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央3丁目1-17

TEL 072-773-5861 / FAX 072-773-5872

TEL 072-773-5861 / FAX 072-773-5872

○本カタログの仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。

○商品の色は印刷物ですので実物の色と若干異なることがあります。

○商品写真にはオブションを含む場合があります。販売店にご確認ください。



- ごみ等の排出物は、持帰りましょう。
- ごみの水面投棄は絶対止めましょう。
- 海のマナーを守りましょう。

◎商品についてのご意見、ご質問は下記へ